

避難情報ととるべき行動

災害発生のおそれがあり避難が必要な場合は、避難情報を発令し、住民の皆さんに伝達されます。

情報の伝達経路



危険度
低い

避難準備情報

災害発生の可能性が予想される段階で、避難のための準備を呼びかける場合に発令します。



とるべき行動

- すぐに避難できるよう準備を始める。
- 高齢者や障害者など避難に時間を要する方は避難を開始する。

避難勧告

避難行動を開始しなければならない段階で、予想される災害が、自宅から避難所などへの移動を伴うような避難行動が必要となる場合に発令します。

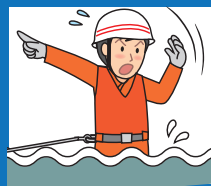


とるべき行動

- 避難所など安全が確保できる場所へ避難する。
- 雨の降り方や浸水の状況などに応じて、家の中で安全な場所にとどまる。

避難指示

災害が発生する危険性が非常に高いと判断されたり、人的被害が発生した段階で、切迫した避難行動が必要となる場合に、「避難勧告」よりも強い意味で発令します。



とるべき行動

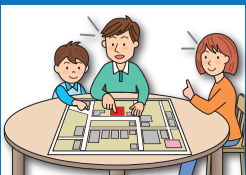
- 避難していない方はただちに避難する。
- 避難ができない場合は、自宅内の上階へ移動するなど命を守る行動をとる。

危険度
高い

ため池ハザードマップの活用方法

①想定される浸水範囲や深さなどを確認しておきましょう。

- ・自宅や職場の位置と、浸水深やはん濫流の到達時間を確認しておきましょう。
- ・いざという時にハザードマップを確認できるよう、自宅や職場には印をつけておきましょう。



③避難場所までの避難経路を考えておきましょう。

- ・自宅や職場から避難場所までの行き方を考えておきましょう。
- ・自宅や職場から避難場所まで実際に歩いてみて、移動に必要な時間を確認しておきましょう。



⑤防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ・ため池の堤防が決壊した場合、短時間で浸水する可能性があります。日頃から防災情報の入手方法や配信方法について、確認しておきましょう（おおさか防災ネット、インターネット、防災無線など）。



②避難場所を決めておきましょう。

- ・浸水深やはん濫流の到達時間を確認して危険箇所を把握しておき、避難場所を決めておきましょう。
- ・避難が困難となる場合もあるので、避難所に指定されていなくても鉄筋コンクリートの建物や高さのある建物の位置を確認しておきましょう。



④日頃から家族や地域で話し合ひましょう。

- ・家族とはぐれてしまった時のために、避難場所などの集合場所を事前に決めておきましょう。
- ・避難の際には、身体の不自由な方や乳幼児など避難に補助が必要となる方がいます。日頃から地域で支援方法や役割を決めておきましょう。



⑥市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- ・阪南市では、総合防災マップをはじめ様々なハザードマップや、災害時の避難に役立つ情報を作成しています。このマップと併せて活用し、いざという時へ備えておきましょう。



（お問い合わせ先） 阪南市 事業部 農林水産課 TEL072-471-5678(代)

阪南市 ため池ハザードマップ

蓮池、皿池、大池、芋ヶ阪池、師匠谷池

- この「ため池ハザードマップ」は、蓮池、師匠谷池、芋ヶ阪池、皿池、大池が大雨や地震などにより決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深、到達時間、および避難に役立つ情報をとりまとめたものです。
- 日頃から家族や近所の皆さんで災害時の対応について話し合い、家から避難所への経路、家族との合流地点、連絡先などを確認しておきましょう。
- 浸水しやすい場所や河川などの水の集まる場所などを把握し、危険を感じたら自主避難を心がけましょう。
- いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。また、防災情報が届くように、おおさか防災ネット「防災情報」メールを事前に登録しておきましょう。



各ため池の総貯水量

蓮池	：総貯水量 330 千m ³	芋ヶ阪池	：総貯水量 33 千m ³
皿池	：総貯水量 11 千m ³	師匠谷池	：総貯水量 50 千m ³
大池	：総貯水量 36 千m ³		

■大地震のとき

大地震のとき、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により、決壊する危険性があります。

比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊することがありますので注意が必要です。



■大雨のとき

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊することがあります。

流木や土砂が余水吐などの水の通り道を塞ぐと、水位は上昇しやすくなり、堤防の越流や破堤の危険性が高くなります。

大雨などの気象情報は、テレビやラジオ、インターネット等で収集できます。特に警報・特別警報が発表されたときは、発令される避難情報に注意しましょう。



おおさか防災ネットに登録しましょう

「防災情報メール」

登録すると、防災情報がメールで自動配信されます。

touroku@osaka-bousai.net

に空メールを送信するか、右記のQRコードにより手続きを行って下さい。



配信情報

気象・地震・津波情報、災害発生時の避難勧告・指示情報など

おおさか防災ネットでは、メール配信の他にも以下の様々な情報が確認できます。いざという時に役立つよう、ページをお気に入りなどに登録しておきましょう。

- 被災状況
- 生活の再建
- 交通情報
- 避難所検索
- 災害時の生活支援

